

令和 7 年度
普通会計決算見込みの概要

令和 8 年 7 月
大 阪 府

令和7年度普通会計決算見込みのポイント

- 実質収支^(注)は196億円となり、18年連続の黒字。決算規模は歳入・歳出とも拡大。
(一般会計の実質収支は171億円の黒字。)
- 歳入は、企業業績が堅調に推移していることによる法人二税の増などにより、府税収入が過去最高額となったほか、国庫支出金の増などにより、1,121億円の増。
- 歳出は、人件費や社会保障関係経費など義務的経費の増などにより、1,106億円の増。

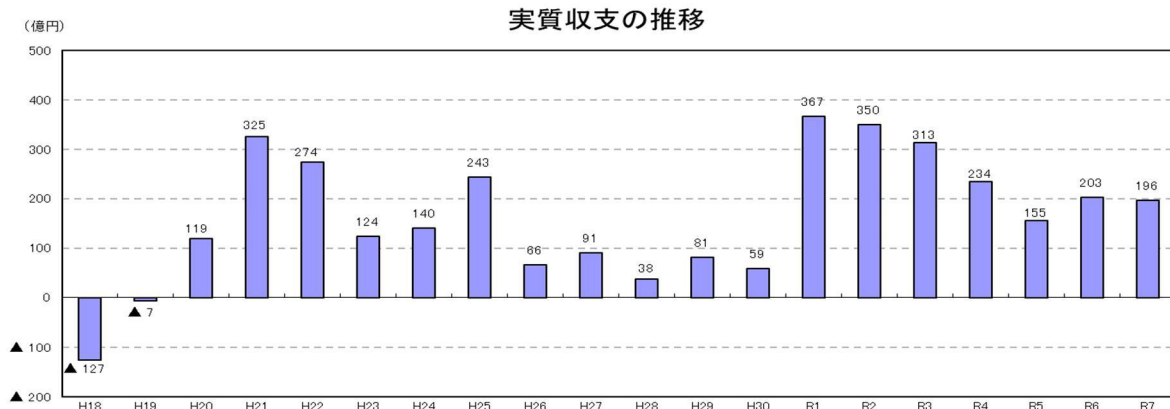
(注) 実質収支は、歳入総額から歳出総額及び翌年度へ繰越すべき財源を除いたもの。

※ 単位未満は、四捨五入を原則としたため、合計と内訳が一致しない場合がある。

1 決算収支

実質収支 196億円

	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	翌年度へ繰越すべき財源 (C)	実質収支 (A)-(B)-(C)
R7	3兆4,291億円	3兆3,906億円	189億円	196億円
R6	3兆3,170億円	3兆2,800億円	167億円	203億円
R5	3兆3,584億円	3兆3,256億円	173億円	155億円
R4	3兆9,426億円	3兆8,953億円	239億円	234億円
R3	4兆6,869億円	4兆6,348億円	208億円	313億円



【参考】令和7年度一般会計決算見込みの概要

- 歳入総額 3兆3,287億円 (対前年度比 +953億円、+2.9%)
 - 歳出総額 3兆2,984億円 (同 +896億円、+2.8%)
 - 実質収支 171億円 (同 +25億円)
- ⇒ 財政運営基本条例に基づき財政調整基金に編入する。

◆ 財政調整基金年度末残高

(単位：億円)

	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
年度末残高	1,479	1,475	1,489	1,562	1,706	2,037	2,171	2,262	2,396	2,544
積立額	27	11	14	73	144	331	134	91	133	148
うち編入	27	11	14	25	144	165	134	91	133	145
取崩額	150	15								

※R3以降については、後年度の普通交付税算定における精算制度等への対応のための一時的な積立分を除く。

2 歳 入

3兆4, 291億円（対前年度比 +1, 121億円、+3. 4%）

（1）府税	1兆6, 796億円（対前年度比	+879億円、	+5. 5%）
・法人二税	5, 883億円（同	+322億円、	+5. 8%）
・個人府民税	3, 796億円（同	+426億円、	+12. 6%）
（2）地方譲与税	2, 009億円（同	+63億円、	+3. 2%）
・特別法人事業譲与税	1, 971億円（同	+65億円、	+3. 4%）
（3）地方交付税等	3, 846億円（同	▲19億円、	▲0. 5%）
・地方交付税	3, 846億円（同	+173億円、	+4. 7%）
・臨時財政対策債	—（同	▲192億円、	皆減）
（4）その他（大きな増減のあったもの）			
・物価高騰対応重点支援 地方創生臨時交付金	353億円（同	+212億円、	+150. 9%）
・GIGAスクール構想 加速化基金繰入金	189億円（同	+187億円、	著増）

3 歳 出

3兆3, 906億円（対前年度比 +1, 106億円、+3. 4%）

（1）人件費	7, 118億円（対前年度比	+146億円、	+2. 1%）
（2）公債費	3, 762億円（同	+113億円、	+3. 1%）
（3）投資的経費	1, 860億円（同	▲168億円、	▲8. 3%）
（4）補助費等	1兆2, 441億円（同	+940億円、	+8. 2%）
・万博推進局運営費負担金	93億円（同	▲206億円、	▲69. 0%）
・GIGAスクール構想 加速化基金事業費	189億円（同	+187億円、	著増）
・地方消費税交付金	2, 449億円（同	+181億円、	+8. 0%）
・障がい者自立支援給付費等 負担金	970億円（同	+115億円、	+13. 4%）
・後期高齢者医療高額医療費 負担金	168億円（同	+63億円、	+59. 2%）
・統計調査費	55億円（同	+54億円、	著増）
・介護人材確保・職場環境 改善等事業費	51億円（同	+51億円、	皆増）
（5）その他（大きな増減のあったもの）			
・GIGAスクール構想 加速化基金事業費	30億円（同	▲128億円、	▲81. 1%）